

防災行政無線
テレホンサービス

放送内容を聞き逃したときなどは…

0120・49・3717

この番号に電話をかけることで、
放送内容を確認することができます。
※藍メールやYahoo! 防災速報、
町ホームページでも確認できます。

町公式LINE・メールでも
情報配信中!

登録はこちら

LINE

メール配信



藍住町公式
LINE



登録用アドレス
t-aizumi@sg-p.jp

藍住町WEB版
ハザードマップ

いつでもどこでも、災害リスクや避難場所を確認

<https://www.town.aizumi.lg.jp/hazardmap/>



防災あいずみ

令和8年7月15日発行 第53号

発行元：藍住町総務課危機管理室

電話637-3111

非常用持ち出し袋を準備しよう！

大規模な災害が発生した直後は電気・ガス・水道などのライフラインが止まるケースもあり、また、物資の支援が届くまでに時間がかかるため、しばらくは自分自身で食料や物資の確保が必要となります。ご自身や大切なご家族の命と健康を守るためには、日頃からの「非常用持ち出し袋」の準備が極めて重要です。

そこで、町ではご家庭で災害に備えていただくため、町民の皆さんを対象に防災用品(非常用持ち出し袋)の購入支援を行います。4,000円相当の防災用品が2,000円で購入できますので、ぜひご検討ください。

●対象者 次の全てに該当する方

- (1) 藍住町内に住所を有する方
- (2) 町税等に滞納がない方
- (3) 過去に町が実施した同様の事業を活用したことがない方

●申込期間 7月15日(水)～8月7日(金)

※窓口での申込みの場合は午前8時30分～午後5時(土日・祝日は除く。)

●申込方法 (1) 窓口・郵送による申込み

「非常用持ち出し袋購入申込書」に必要事項を記入し、総務課窓口(役場3階)へ提出してください。

※申込書はこのページ裏面又は町ホームページからダウンロードしてください。

※郵送の場合は当日消印有効。

(2) オンラインでの申込み

藍住町電子申請サービスにてお申し込みください。

二次元コード又は URLからアクセス



https://apply.e-tumo.jp/town-aizumi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=16689

●販売期間 9月1日(火)～9月30日(水) 午前8時30分～午後5時(土日・祝日は除く。)

※予定のため、変更する場合があります。

●販売金額 1個につき2,000円

※購入時に購入引換券とあわせて総務課窓口(役場3階)へお持ちください。

※申込時には必要ありません。

●留意事項 次の事項を承知の上、お申し込みください。

- (1) 購入は1人1個に限ります。
- (2) 転売を目的とした購入はできません。
- (3) 過去に町が実施した同様の事業を活用したことがある方は今回購入できません。
- (4) 申込者が多数の場合は、抽選となるため、購入できない場合があります。
- (5) 購入引換券については、8月下旬頃に購入対象者へ送付します。



非常用持ち出し袋購入申込書

令和 年 月 日

藍住町長 高 橋 英 夫 殿

申込者 住 所 〒

ふ り が な
氏 名

連 絡 先

上記以外の方で同一世帯の申込者

ふ り が な
氏 名

ふ り が な
氏 名

ふ り が な
氏 名

私は、次の事項を承諾の上、非常用持ち出し袋の購入を申し込みます。
また、この申込みに当たり、町長が申込者の住所、世帯構成、町税等
(町税及び国民健康保険税)の滞納状況などを確認することに同意します。

- (1) 購入は一人一個に限る。
- (2) 転売を目的とした購入ができないこと。
- (3) 藍住町内に住所を有し、町税等(町税、国民健康保険税)の滞納がないこと。
- (4) 過去に町が実施した同様の事業を活用したことがないこと。
- (5) 申込者が多数の場合は、抽選となるため、購入できない場合があること。

祝・優勝！ 第14分団が板野東部消防組合消防操法大会で快挙！

去る6月21日、板野東部消防組合において「令和8年度板野東部消防組合消防操法大会」が開催されました。本大会は、消防団員の皆さんが日頃の厳しい訓練の成果を披露し、消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的としています。管内全17分団が出場し、迅速かつ正確な操法技術を競い合いました。

その結果、本町から出場した第14分団が見事優勝の栄冠に輝き、第15分団も第5位に入賞するというすばらしい成績を収めました。

消防団員の皆さんは、普段はそれぞれの仕事を持ちながらも、「自分たちの町は自分たちで守る」という強い使命感のもと、昼夜を問わず厳しい訓練を重ねています。今回の輝かしい結果は、その絶え間ない努力の賜物であり、私たち町民にとっても大変心強く、誇らしいニュースです。

これから台風シーズンも本格化します。町民の皆さんにおかれましては、地域防災の要として活躍する消防団に対し、引き続き温かいご支援とご協力をお願いします。



災害時の通信網としてのアマチュア無線 ～愛好家の皆様のスキルが地域の力に～

大規模災害時、携帯電話やインターネットが長期間使えなくなる通信の途絶が発生するおそれがあります。そこで、独自の通信設備と技術を持つアマチュア無線は、災害時には地域の通信網として役割を果たすことが可能となります。

被災状況・SOSの発信	ご自身のいる地域が被災したり孤立状態になった場合に、外部に向けて被害状況や救助要請(SOS)を発信すること。
SOSの受信と伝達	他の孤立地域からのSOSをキャッチし、外部の警察・消防などへ間接的に届けること。
安全な地域からの情報発信	被害を免れた地域から、周辺の通行可能な道路状況などの具体的な情報を広く発信すること。
広域情報の共有	無線を通じて得た周辺市町の支援状況などを、ご近所へ伝えること。

アマチュア無線は趣味の運用が原則ですが、携帯電話等が完全に使えない緊急時に、人命救助や災害救援に直結する情報を自ら発信したり、他者のSOSを中継したりすることは、「非常通信」として法律(電波法第52条第4号)で特別に認められています。

運用はあくまで自発的な活動であり、ご自身の安全確保が最優先です。日頃の趣味が、いざという時に地域の大きな力になる可能性をぜひ知っていただき、平時からの備えにお役立てください。



自主防災組織連絡協議会総会が開催されました



総会(藍住町合同庁舎会議室405)

6月8日(月)、藍住町合同庁舎4階会議室において、藍住町自主防災組織連絡協議会総会が開催されました。

各議案について、全て原案どおり承認されました。今年度は2年に1度の役員改選の時期であり、2名の方が新役員として就任することとなりました。

新体制では、これまでの連絡協議会の知識や経験を引き継ぎつつ、新しい視点や柔軟な発想を取り入れた地域防災の発展が期待されます。



役員体制

会長 大塚 浩三 氏(すみよし団地自主防災隊)新役員
副会長 上野 輝実 氏(成瀬南団地自主防災隊)再任
副会長 松本 寛 氏(宮内自主防災団)新役員

災害時に地域の命と生活を守るために



簡易トイレの組立

避難所の開設活動に従事する藍住町防災団の黒上隆男団長以下9名の役員が、避難生活の質を左右する重要な要素となるパーテーションや簡易トイレ設置の具体的な手順を習得するための実践的な訓練を実施しました。

訓練で得た知識や気づきを組織や地域で共有することが、地域防災の向上に繋がります。



パーテーションの設置

「警戒レベル」と「新たな防災気象情報」

気象庁は令和8年5月29日から「新たな防災気象情報」の運用を開始しました。今回の制度改正により、例えば「レベル4 大雨危険警報」や「レベル3 高潮警報」のように警戒レベルが防災気象情報の名称に含まれることで危険度が直感的に分かるようになりました。

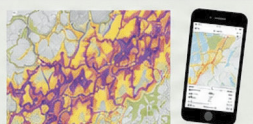
大雨等の災害時は、町からの避難情報だけでなく、自ら防災気象情報を確認し、主体的に避難行動をとる意識が重要です。また、「避難＝避難所」ではなく、安全な親戚宅や宿泊施設への避難も選択肢の一つです。
“自分の命は自分で守る”のために、日頃から避難先や行動を考えておくことが大切です。



キキクル(危険度分布)も活用しよう!

土砂災害・浸水害・洪水の危険度を地図で色分けして確認できます。レベル3の段階から自宅周辺の危険度を確認し、レベル4で迷わず行動しましょう。

低 レベル1(低) レベル2(注意) レベル3(警戒) レベル4(危険) レベル5(災害切迫) 高



レベル1～5で何を? 避難行動チャート

「レベル4までに避難を完了すること」が原則です

警戒レベル	状況	気象庁等の情報(例)	住民がとるべき行動	行動のポイント
5 (災害発生又は切迫)	災害が発生している、または切迫している	レベル5 氾濫特別警報 など	命を守る最善の行動をとる すでに避難が困難な状況です。安全な場所への移動が危険な場合は、自宅の2階や崖から離れた部屋など、できる限り安全を確保する。	すでに安全確保が最優先!
<<< レベル5は、避難開始の合図ではありません >>>				
4 (災害のおそれ高い)	災害の危険が非常に高い	レベル4 危険警報 (土砂災害・氾濫・大雨など)	危険な場所から全員避難 速やかに避難を完了する。外出が危険な場合は、少しでも安全な場所へ移動する。	レベル4までに避難を完了!
3 (災害のおそれあり)	災害の危険が高まっている	レベル3 大雨警報・洪水警報・高潮警報 など	高齢者等は避難を開始 避難に時間のかかる人は、危険な場所から避難を始める。それ以外の人も、避難の準備をする。	避難に時間のかかる人は早めの行動を
2 (気象状況悪化)	気象状況が悪化している	レベル2 注意報 (大雨・高潮 など)	最新情報に注意し、避難行動を確認 気象情報やキキクルを確認し、避難場所や避難経路を再確認する。	避難の準備を始めよう
1 (今後気象状況悪化のおそれ)	今後、気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (警報級の可能性)	心構えを高める 今後の気象情報に注意し、家族で避難について話し合う。	備えあれば憂いなし